

介護ステーション ばらんち ニュースレター

Vol. 56

令和3年8月号

人の育て方が変わった！

東京オリンピックが終わりました。これから、パラがあります。私が、今回のオリンピックを見て、「なるほど・・・」と思ったことは「育て方」。競泳と柔道を比較すると、断然、柔道が金メダル、メダル獲得が多い。井上監督の徹底した選手目線はすごい。欠点ではなく、徹底して長所を見て、褒める、褒める。褒め過ぎて調子の乗ったらいかんで、どこかで、「褒める」ということにブレーキをかける、という環境で私は育てました。それが、知らず知らずのうちに身体に染みついてしまっていた。これからの時代は、欠点の克服や技を磨くは自身に任せ、育てる側は褒めて褒めて長所を目立たせ、自分の夢・目標を見失わない心を育てる。コロナの中の開催でしたが、学び多いオリンピックでした。



カゴメ

～野菜と豆の具たくさん
ポタージュ～

今月の
おすすめ!



スープの種類

- ・トマトのミネストローネ
- ・かもちゃのポタージュ
- ・フロッコリーとほうれん草のポタージュ
- ・豆と根菜のポタージュ

料金：4種セット1500円(税込)

- ◎各種類1袋ずつ入れてお届け致します。
- ◎1袋で140g、カロリー100cal以下、食塩相当量1g以下です。
- ◎お手軽に野菜がとれる商品になっています。
- ◎調理方法も湯煎またはレンジで温めて簡単に美味しく頂けます。
- ※気になる方は弊社スタッフまでお気軽にご相談ください！

世界大戦終結から76年。平和の尊さを
噛み締める8月に読みたい2作品！

夜と霧

ヴィクトール・E・フランクル(著)
池田 香代子(翻訳) みすず書房



アウシュビッツ収容所から奇跡の生還を果たした男の記録。著者のヴィクトール・E・フランクルは、

地獄の収容所生活を生き抜くノウハウを精神科医として冷静に分析。絶望の淵にいた彼が、なぜ希望を失わなかったのか、その核心は読んでいただくとして、私が衝撃を受けたのは「いい人は帰ってこなかった」という一文。平和の尊さはもちろん、生きることについても深く考えさせられる名著。

不死身の特攻兵

鴻上尚史(著) 講談社現代新書

十死零生と言われた特攻隊で9回出撃し、生還した男の実話。その男の名は佐々木友次。上官に死んでこいと命令されても体当たりを否定し続けた友次氏の信念は、流されがちな自らを省みることに必至。命の尊厳を守り抜いた男の強さの源に迫る逸品。

不死身の特攻兵
軍神はなぜ上官に反叛したか
鴻上尚史

